冬季オリンピックさっぽろ大会招致のための調査へ

この度 2020 年に東京オリンピックが開催することになりました。北海道においては、1972 年に札幌において冬季オリンピックが開催されており、道内では、以前から札幌でもう一度オリンピックという声が関係者から囁かれておりました。

過日、札幌市長は招致活動に要する費用や開催に際した経済波及効果などについて調査を行う考えを示しました。シーハイル！！

12版　道総合　34

冬季五輪招致 札幌市調査へ

来年度予算化方針 費用や経済効果など

札幌市の上田文雄市長は25日、2度目の冬季五輪招致に関連する調査費を2014年度予算案に盛り込む考えを示した。同日の市議会代表質問で「経済界、市民から大きな期待があるのは承知している。きちっとした議論を進めていくためには資料を整えなければならない」と述べた。

上田市長は代表質問で「五輪は子どもたちに夢と希望を与え、札幌の魅力を世界に発信する絶好の機会になる。市民の議論を深めていきたい」と語った。本会議後には読売新聞の取材に対し「市民には単なる希望というだけではなく（招致費用を）負担する覚悟はあるのかなどの色々な議論をしてもらえれば」と述べ、招致活動に要する費用や開催に際した経済波及効果などについて調査を行う考えを示した。

これまで冬季五輪を巡っては、米国のレークプラシッドなどで2回開かれた実績がある。

林道ゲートに監視カメラ

国有林数か所 鍵破壊など抑止へ

北海道森林管理局は25日、札幌市などの国有林の林道ゲート数か所に監視カメラを設置すると発表した。ゲートの鍵の破壊など、横行するマナー違反を少しでも減らす狙いがある。

同管理局によると、道内にゲートは約1300か所あるが、タケノコ採りやド